

# 第73回国民体育大会に向けた競技力向上対策事業

資料 No. 3

		年度	23年度 (7年前)	24年度 (6年前)	25年度 (5年前)	26年度 (4年前)	27年度 (3年前)	28年度 (2年前)	29年度 (1年前)	30年度 (開催年)
		国体開催地	山口	岐阜	東京	長崎	和歌山	岩手	愛媛	福井
		強化区分	Ⅰ期(基盤整備期)		Ⅱ期(飛躍期)			Ⅲ期(総合強化期)		
		目標順位	20位台		10位台			10位台前半		優勝
事業	内容	事業主体								
指導者対策	1 優秀指導者確保対策推進事業	本部アドバイザー(森田氏・高野氏)による優秀指導者、選手の推薦・仲介 森田氏より、国士舘大学のレスリング部の部長・監督を紹介、重量級選手を確保(H27より特別強化コーチ)	対策本部	優秀指導者国体強化対策事業						
	2 スーパーアドバイザー配置事業	中央競技団体の優秀な指導者を定期的に招聘し強化	県	スーパーアドバイザー配置事業						
	3 【拡】特別強化コーチ配置事業	専門的指導者がいない重点強化校・強化推進校へ特別強化コーチを派遣	県体協	特別強化コーチ配置事業						
	4 専門トレーナー派遣事業	フィジカルトレーニングやメンタル指導ができる指導者を派遣 H26小泉氏(0ボト五輪競泳チームトレーナー)等を派遣し、長崎国体競泳競技2種目で入賞	県体協	専門トレーナー派遣事業						
選手強化対策	5 国体強化対策事業	和歌山国体10位台の定着に向けた、各種別の強化事業を実施 (H26長崎国体、重点競技ボート・ホッケー・体操3競技で361点獲得)	県体協	国体強化対策事業						
	6 指定競技チーム力向上事業	北信越国体を後一步で通過できる競技種別を指定し強化を実施 北信越国体予選を通過した競技を更に指定し入賞を狙う	県体協	指定競技チーム力向上事業						
	7 ふるさと選手支援事業	ふるさと選手の本国体・北信越国体参加に対する支援を実施 (H26長崎国体、体操競技成年男子、ふるさと選手を起用し優勝)	県体協	ふるさと選手支援事業						
	8 「チームふくい」特別強化競技冬季集中事業	練習が希薄になりがちな冬季に降雪の無い地域に出向き、強豪チームとの実戦練習等を実施(自転車競技、鹿屋大学にて強化合宿)(陸上競技、福岡陸上競技記録会参加)	県	「チームふくい」特別強化競技冬季集中事業						
	9 「チームふくい」成年アスリート強化事業	H30福井国体出場見込み選手(成年種別)に対する計画的強化	対策本部	「チームふくい」成年アスリート強化事業						
	10 「チームふくい」ジュニアアスリート強化事業	福井国体の少年種別候補選手育成のための基礎練習を実施	対策本部	「チームふくい」ジュニアアスリート強化事業						
	11 運動部活動強化事業 (中体連・高体連強化事業)	実績のある運動部活動を重点強化校・強化推進校に指定して強化 (全国中学校体育大会、全国高校総体に向けた強化)	対策本部	運動部活動強化事業						
	12 クラブチーム・企業チーム強化事業	県内の企業・クラブ等を拠点とし、強化練習を実施 H26長崎国体において、ホッケー競技(福井クラブ)3位入賞、ラグビー競技(アトムズ)46年ぶりに、予選突破し本国体出場	対策本部	クラブチーム・企業チーム強化事業						
	13 競技力向上備品整備事業	福井国体での成績向上に向け、H27年度は主にゼーリング競技(ヨット艇)、ライフル射撃競技(銃)、カヌー競技(レーシング艇)などを整備	県	競技力向上備品整備事業						
	14 スポーツ医・科学研究推進事業	国体選手に対する医科学的ケアを集中して実施 (ホッケー競技の選手にメディカルチェックを行い、治療が必要な選手に対して計画的に治療を行い早期に復帰できるようサポート)	県体協	スポーツ医・科学研究推進事業						
	15 その他	特定種目強化、優秀選手サポート事業など								
				対策本部	55,500	74,500	98,600	112,500	122,900	
			総合計	220,000	272,000	341,600	432,570	494,384		

成年種別優秀選手確保対策

有力選手を「ふるさと帰住」政策の一環として県内にU・Iターンで呼び戻し、県内企業で就職できる支援を強化(約200名以上)

成年種別優秀選手確保対策

# 平成27年度スーパーアドバイザー

No	競技名	指導者名	所属団体名	指導歴及び競技歴	備考
1	陸上	原田 康弘	クレーマージャパン	日本陸上競技連盟男子短距離強化委員長、日本陸上競技連盟ジュニア普及部ヘッドコーチ(小島初佳選手(日本選手権100m優勝)を指導)	継続
2		松田 克彦	名古屋学院大学	右代啓祐(十種競技日本記録保持者)、高橋萌木子(100m・200m日本代表)など多数の日本を代表する選手を育成	継続
3	水泳(競泳)	佐々木祐一郎	中京大学	中京大学コーチ就任3年目にインカレ優勝に導いた。2012年に50m自由形日本記録を樹立した伊藤健太選手を指導	
4	水泳(水球)	青柳 勲	新潟産業大学	ブルボンウォーターポロクラブを創設し、2014年度東日本リーグ優勝に導くなど日本水球界の第一人者	
5	水泳(シンクロ)	石山加壽美	(公財)京都踏水会	ジュニア世界選手権日本代表チームリーダー、世界選手権コーチなどを歴任数々の国内トップレベルの選手を指導	継続
6	サッカー	若杉 透	新潟医療福祉大学	アルビレックス新潟強化育成部長(J1リーグ昇格) アルビレックス新潟ユースを指導(酒井高德選手(現日本代表)等、優秀選手を輩出)	継続
7		望月 聡	びわこ成蹊スポーツ大学	北京オリンピックでは女子日本代表コーチに就任し、ベスト4へ導いた また、ドイツワールドカップでも女子日本代表コーチに就任し、初優勝	継続
8	テニス	本村 剛一	(株)イカイ	テニス強豪校 柳川高校(福岡)を指導。全日本ランキング2位が2回。3位が6回。全日本選手権優勝8回(単・複・混合)	継続
9		米村 知子	ASIA PARTNER SHIP FUND	全日本室内テニス選手権シングルス2連覇、アジア大会ダブルス・団体銅メダル 栃木県、大阪府、愛媛県テニス協会主催教室などのジュニアを指導	継続
10	ボート	大林 邦彦	日本ボート協会	1992ソウルオリンピック 1996アトランタオリンピック 2000シドニーオリンピック 2004アテネオリンピック コーチ	継続
11	ホッケー	山堀 貴彦	聖泉大学	聖泉大学男子ホッケー部監督として指導にあたる。日本代表選手として、シドニー・アテネ・北京五輪予選出場。	継続
12	ボクシング	浅村 雅則	日本体育大学	シドニー五輪コーチ。アジア大会・東アジア大会コーチ。日本ボクシング連盟強化委員長代行。	継続
13	バレーボール	荻野 正二	サントリーサンパース	サントリーサンパースのヘッドコーチ・監督を歴任	継続
14		藤田 幸光	京都橋大学	全日本男子バレーコーチ、春高バレーコーチングキャラバンスタッフ、京都橋大学女子バレーボール部監督として全日本インカレベスト4	継続
15	体操(競技)	塚原 光男	塚原体操センター	朝日生命体操クラブの男子を指導し、オリンピックや世界選手権の日本代表選手を多数輩出	継続
16		塚原千恵子	朝日生命女子体操クラブ監督	1968年メキシコ五輪4位入賞。1970年世界選手権4位入賞。モントリオール、ロサンゼルス、ソウル五輪コーチ。北京五輪監督	継続
17	体操(新体操)	小野田桂子	日本体操協会	2012全日本学生新体操選手権大会・東京女子体育大学団体優勝 2012全日本新体操選手権大会・東京女子体育大学団体優勝	継続
18	バスケットボール	吉田 健司	筑波大学	日本リーグ所属の東芝を率い、国内リーグやトーナメント戦で優勝を収めるとともに、2001~2003年には日本代表ヘッドコーチを歴任	継続
19		梅崎 英毅	山梨学院大学	全日本ナショナルアシスタントコーチ(アテネオリンピック出場)、全日本U21ヘッドコーチ。	継続
20	レスリング	伊藤 広道	自衛隊体育学校	2000シドニーオリンピックコーチ 2004アテネオリンピックコーチ 2008北京オリンピックコーチ 2012ロンドンオリンピック監督	継続
21	セーリング	兵藤 和行	柳が崎セーリングクラブ	オリンピック選手を多数輩出している同志社大学ヨット部コーチ、京都府競技力向上対策事業の講師を歴任	継続
22	ウエイトリフティング	宮下日出海	大阪商業大学	全日本大学強化コーチ、ロサンゼルスオリンピック4位	継続
23	ハンドボール	岩本 真典	大崎オーソル(日本リーグ)	2009~現在、大崎オーソル監督として、日本リーグ優勝など多くの実績を残す。	継続
24		荷川取 義浩	北國銀行	ソウル五輪に日本代表選手として出場。90年世界選手権にも出場。93年から北國銀行のコーチ、監督、総監督を歴任。全日本女子代表スタッフも兼任。	継続
25	自転車	井上 和郎	ブリジストンアンカー	東アジア大会・世界選手権のロードレース競技に日本代表として出場。団体3連覇を含む、4度の優勝実績を持つ優秀な指導者	継続
26	ソフトテニス	大野美紗子	前ナガセケンコー 監督	世界選手権大会準優勝、アジア選手権大会優勝、東アジア選手権大会優勝など数々の優れた実績	継続
27	卓球	寺田 憲治	T'sZERO+	日本生命女子コーチ:全日本女子団体優勝・全日本女子ダブルス優勝 伊丹卓球教室監督:全日本カデット女子シングルス3位	継続
28		太田 康仁	武蔵野中学高等学校	全国中学校大会団体29年連続出場、優勝4回や高校総体団体優勝1回などの指導実績、平成13年~24年度日本卓球協会ホープス・ジュニアナショナルチームコーチを歴任	継続

# 平成27年度スーパーアドバイザー

No	競技名	指導者名	所属団体名	指導歴及び競技歴	備考
29	18 軟式野球	矢田 昌弘	愛知県軟式野球連盟	小林記録紙の監督、副部長として全日本軟式野球、国体等軟式野球の全大会の全国優勝へと導いた	継続
30	19 相撲	伊藤 勝人	近畿大学	1988年、89年実業団横綱。1991年アマチュア横綱。近畿大学相撲部監督。2012年全国学生選手権優勝	
31	20 馬術(障害馬術)	林 忠義	北総乗馬クラブ	岐阜国体のチーフアドバイザーとして岐阜県を男女総合優勝に導く	継続
32	馬術(馬場馬術)	林 伸伍	アイリッシュアラン乗馬学校	国内トップレベルの技術を持ち、選手としても現役で活躍。馬場馬術競技の全日本ジュニアチャンピオンを指導育成	
33	21 フェンシング	佐藤 希望	大垣共立銀行	チームふくいアスリート指定選手などに世界の技や情報を伝授、本県の競技力向上に貢献	継続
34	22 柔道	増地 克之	筑波大学	世界チャンピオンを多数輩出している筑波大学の監督として、研究分野のコーチング学を活用し、競技力向上に直結する指導を実践	継続
35		増地千代里	全日本柔道連盟	筑波大学の特別コーチや全日本柔道連盟女子強化部長を歴任	継続
36	23 ソフトボール	西村 信紀	IPU環太平洋大学	日本ソフトボール協会男子強化委員長 2012男子日本代表ヘッドコーチ 2013男子日本代表監督	継続
37	24 バドミントン	長谷川博幸	ヨネックス株式会社	バルセロナオリンピックコーチ(陣内貴美子選手が出場)。尚美学園監督。全日本ジュニア代表コーチなどを歴任した日本を代表する指導者	継続
38	25 弓道	石井 誠	茨城県弓道連盟	茨城県を中心に主として少年の強化を担当し国体等で入賞実績を残す 経験と実践に基づいた指導法には定評	継続
39	26 ライフル射撃	西本 宏美	株式会社日立システムズ	日本大学射撃部コーチとして、全日本学生選手権で優勝するなど全国強豪の日本大学を指導	継続
40	27 剣道	佐藤 成明	筑波大学	筑波大学剣道部監督、国士館大学剣道部師範として優れた指導力を発揮し、多くの優秀な剣士を育成する	継続
41	28 ラグビーフットボール	記虎 敏和	枚方市教育委員長	1980年啓光学園(大阪)ラグビー部監督に就任 同校ラグビー部を5度の全校優勝、3度の準優勝に導く	継続
42		松尾 勝博	駿河台大学	7人制日本代表コーチや7人制ラオス代表監督を歴任するなど日本を代表する指導者	
43	30 山岳	伊東 秀和	自営	02年～03年連続でJFAジャパントゥアー優勝 日本代表選手のコーチ(成年、ユース)	継続
44	30 カヌー	本田大三郎	マホロバ・ホンダカヌースクール	日本代表強化コーチとしてミュンヘンオリンピックに帯同、数多くの選手を指導育成	継続
45	31アーチェリー	杉浦 成利	高山西高校	北京・ロンドンオリンピック 日本代表コーチ。韓国・カタルアアジア大会日本代表コーチ。	継続
46	32 空手道	前田 利明	東海大学	東海大学監督として31年のキャリアがあり、全日本空手道連盟において選手強化委員長等を歴任 全日本監督を務めるなど、指導技術や知識、人的ネットワークを有する優れた指導者	継続
47	33 クレー射撃	鈴木 哲夫	株式会社ボウガン	日本選手権や国民体育大会などで優勝した小幡慎男氏や多田信吾氏など多数の優秀な選手を指導育成	
48	34 なぎなた	成田登代子	兵庫県なぎなた連盟	大阪体育大学なぎなた部コーチ 近畿大学附属豊岡高校なぎなた部コーチ 兵庫国体時兵庫県アドバイザー 全日本なぎなた連盟強化部長	継続
49	35 ボウリング	山下 知且	長崎県ボウリング連盟	全日本ナショナルチーム・ユースナショナルチーム委員会委員、日本オリンピック強化スタッフを歴任し、国内を代表する指導者	継続
50	36 ゴルフ	梅本 公平	のがみ泉州クリニック	木嶋崇人プロ(国内外の各種トップツアーに参戦)を指導	
51	37 トライアスロン	杉本 宏樹	稲毛インターナショナルトライアスロンクラブ	オリンピック選手である上田監選手をはじめ、多くの優秀な選手を育成	継続
52	38 スキー(CC)	蛭沢 克仁	ソニー生命保険	全日本スキー連盟ジュニアコーチ。日本代表選手として、長野・ソルトレイク・トリノ五輪に出場。	継続
53		スキー(AL)	北村 健	野沢温泉スキークラブ	全日本ジュニア男子ヘッドコーチ。2012年全日本スキー連盟チーフコーチ。
54	39 スケート(ショート)	上村 浩	ミナトSSC監督	ミナトSSC監督として多数の全日本出場選手を輩出。オリンピック代表選手である上村大輔選手を育成	継続
55		スケート(フィギュア)	久野千嘉子	愛知県スケート連盟	全日本ジュニア強化スタッフ。2013グランプリファイナルのチームリーダー
56	40 アイスホッケー	中島 仁実	プロパフォーマンス	カナダでアイスホッケーコーチライセンスを取得し、新潟県や福岡県などの選抜チームを指導し、国体出場へと導く	継続


H26 37競技49名  
H27 40競技56名




# 平成27年度特別強化コーチ

平成27年4月1日現在

競技	バドミントン	
氏名	ひろべ よしてる 廣部 好輝	
性別・年齢	男・32	
経歴	中央大学ー日本ユニシス	
競技歴 指導歴	第69回長崎国体ベスト4 元日本代表	


競技	レスリング	
氏名	やすだ しょう 安田 翔	
性別・年齢	男・22	
経歴	鳥取中央育英高ー国士舘大学	
競技歴 指導歴	H26長崎国体F120kg優勝 H26学生選手権F97kg2位	

競技	セーリング	
氏名	でみち こうすけ 出道 耕輔	
性別・年齢	男・28	
経歴	同志社大学ー豊田自動織機	
競技歴 指導歴	第69回長崎国体5位	

競技	セーリング	
氏名	おおくま のりこ 大熊 典子	
性別・年齢	女・35	
経歴	長崎大学ーベネッセー豊田自動織機	
競技歴 指導歴	H25・26世界選手権出場 国体優勝4回、準優勝2回	

競技	アーチェリー	
氏名	おのでら まさと 小野寺 壮登	
性別・年齢	男・22	
経歴	米谷工高(宮城県)ー日本体育大学	
競技歴 指導歴	H26学生王座決定戦 団体3位、個人6位	

競技	卓球	
氏名	しのとう かおり 篠藤 香穂里	
性別・年齢	女・22	
経歴	奈良女子高ー神戸松蔭女子学院大	
競技歴 指導歴	H26西日本学生選手権 6位 日本卓球リーグ所属	

競技	セーリング	
氏名	いせだ めぐみ 伊勢田 愛	
性別・年齢	女・28	
経歴	同志社大学ービワコマリンスポーツクラブ	
競技歴 指導歴	第69回長崎国体3位 第68回東京国体2位	

競技	山岳	
氏名	おのえ あや 尾上 彩	
性別・年齢	女・20	
経歴	武南高校(埼玉県)	
競技歴 指導歴	第68回東京国体ボルダリング優 勝	

## 「スポジョブふくい」による新戦力の確保について

- 平成30年までに200名以上の獲得を目指している。
- 今年4月から新戦力として26競技に48名（男27、女21）の選手が加入
- 28年度も60名程度の選手獲得を進めたい。
  - ・ 県外有力大学訪問による選手獲得
  - ・ 経済団体の協力のもと、雇用先となる県内企業開拓

### ■福井しあわせ元気国体に向けた「新戦力」 (抜粋)

	競技	名前	年齢	主な実績
1	陸上	島田雅佳	23	H25 日本陸上選手権大会 やり投 7位
2	陸上	福富栄莉奈	21	H26 日本陸上選手権大会 砲丸投 2位
3	ボート	荒木祐作	22	H26 長崎国体 舵付フォア 3位 H25 東京国体 舵付フォア 1位
4	ボクシング	白崎隼樹	21	H26 北信越国体 ライトウエルター級 1位 H26 長崎国体福井県代表
5	バレーボール	佐々木雄弥	22	H25 北信越大学リーグ(秋季1部)
6	バレーボール	陶山沙樹	23	H26 第64回中部日本大会県予選 優勝
7	新体操	遊佐麻弓未	22	H25 ユニバーシアード(ロシア大会)団体3位 個人種目別(クラブ・リボン・ボール)2位
8	バスケットボール	山田真輝	30	H25~26 シーズン bjリーグ浜松・東三河フェニックス プレーオフ進出3位
9	バスケットボール	中西 渚	26	H24 全日本実業団バスケットボール選手権 3位
10	レスリング	園部竜也	26	H24 全日本社会人選手権グレコローマン60kg級 2位
11	ウェイトリフティング	魚岸俊宏	21	H26 長崎国体62kg級ジャーク 7位
12	自転車	碓 優太	22	H24 岐阜国体 1kmタイムトライアル 3位 H26 長崎国体福井県代表
13	フェンシング	丹代 翔	21	H24 世界ジュニア選手権団体3位
14	ソフトボール	木戸口由章乃	20	H26 第35回クラブ女子選手権 準優勝
15	バドミントン	新居克哉	21	H25 近畿総合選手権シングルス優勝
16	剣道	伊藤藍子	23	H25 全日本女子学生優勝大会 団体1位
17	カヌー	本間洋樹	25	H24 日本カヌースプリント選手権 k-2 3位
18	カヌー	山下友理子	22	H26 日本カヌースプリント選手権 K-2 200m1位
19	アーチェリー	菅原芽衣	24	H23 ユニバーシアード中国深川大会 団体4位、個人9位
20	ボウリング	橋本真弓	22	H23 関西学生選手権大会 優勝
21	スキーCC	宇田峻也	22	H26 冬季山形国体 10kmクラシカル 4位
22	トライアスロン	西 隼佑	22	H26 長崎国体福井県代表

## 少年選手の確保・育成について

### ①重点強化推進期間

第1期：5月～7月

- 高校教員が中学校の部活動に参画し、競技力、指導力の向上に寄与
  - ・高校教員による中学校部活動指導（一貫指導強化）
  - ・高校教員による中学校部活動巡回指導（選手発掘）

第2期：夏以降～

- 中学校の部活動が終了した後の強化
  - ・有力な選手の競技力維持のため、高校への練習参加
  - ・国体種目体験会を中・高連携で行い有望生徒の参加誘導

### ②中体連・高体連連携推進協議会の設置

- ・選手層の少ない国体競技への有望選手の発掘、誘導策について
- ・強化指定選手の強化重点校、推進校への進学について

### ③高校推薦入試のあり方の検討